

安心して暮らせるまちづくり

とともに、共同組織拡大強化月間で

“強く・大きな友の会づくり”と

“総合基金”をさらに前進させよう!

組織社保部長 大久保 猛

全国の民医連で、10月～11月共同組織拡大強化月間が取り組まれています。

今回の月間では、まず第一に、地域から共同組織とともに、政治を変え社会保障の充実にむけた取り組みを強化することです。今、安倍内閣は、衆参で得た改憲勢力3分の2以上を背景に、憲法改悪に向けた準備をすすめ、年内にも憲法審査会で自民党改憲案での審議入りを狙っています。これは憲法第9条2項を取り払い自衛隊を国防軍にかえて戦争に道を開くもので、到底平和憲法と言えるものではありません。憲法に値しない自民党改憲案は撤回せよ! のたたかいを強めていきましょう。同時に、戦争法廃止をはじめ、TPP承認問題や原発再稼働、沖縄米軍基地の辺野古移転や高江での米軍ヘリパッド強行工事など暴走が加速しています。また、2017年通常国会には、更なる社会保障の改悪が予定されており、安倍政治を許さない! たたかいを地域から展開していくことが重要となっています。

第二に、共同組織を一層強く大きくすることです。医療や介護の改悪で真っ先に影響を受けているのは地域の方々です。これまで共同組織では、地域になくはない共同組織として、健康を守り、つながりを広げながら、班会や医療懇談会、青空健康相談や健診活動、高齢者の見守りやサロン、送迎やサークル活動など幅広い活動を展開してきました。今では、地域包括ケアやHPHの取り組みとしても重要な

役割を担ってきています。この共同組織を強く大きくして、安心して暮らせるまちづくりをすすめていきましょう。

第三に、中央病院総合移転の準備を促進することです。特に、総合基金の取り組みでは、すでに2016年度目標で3億7500万円を達成しました。この勢いを月間にもつなげ、4年間の純増15億円目標を少しでも早く達成することが求められています。

この月間では、全職員と友の会員の皆さまに次の行動を呼びかけています。力を合わせて月間を大きく成功させていきましょう。

共同組織拡大強化月間目標

1. 京都保健会全体の月間目標は、会員拡大2880人、元氣誌読者310部、総合基金申込みで会員の1割増(2600人)です。全ての事業所と友の会が目標達成に全力をあげましょう。

2. 全職員は、月間中1回以上地域行動に参加し、会員またはいつでも元気を1以上増やすことを目標とします。また、総合基金がまだの職員は、月間中に、「積み立て」か「一括」の申込にご協力をお願いします。月間中に全事業所・部署で、職員の総合基金協力50%以上をめざします。

10月～11月 健康友の会拡大強化月間です

健康なまちづくりと健康なからだづくりをすすめます

あなたもぜひ友の会にご入会ください

中央病院総合移転を支える「総合基金」にご協力を!

